

試験は、約 200 点分の問題の選択形式で、前回のプリントおよび下の 印の項目から出ます。

12月10日

・ Schwarz-Christoffel の公式

有理型関数の定義

(全平面での) Mittag-Leffler の定理

$$\frac{\pi^2}{\sin^2 \pi z} = \sum_{n \in \mathbf{Z}} \frac{1}{(z-n)^2}.$$

$$[\text{例題}] \sum_{n=0}^{\infty} \frac{1}{n^2} = \frac{\pi^2}{6}, \quad \sum_{n=0}^{\infty} \frac{1}{n^4} = \frac{\pi^4}{90}.$$

$$\pi \cot \pi z = \frac{1}{z} + \sum_{n \in \mathbf{Z}, n \neq 0} \left(\frac{1}{z-n} - \frac{1}{n} \right).$$

無限積の収束

12月24日

(全平面で正則な関数の零点に関する) Weierstrass の定理

基本乗積と種数

$$\sin \pi z = \pi z \prod_{n=1}^{\infty} \left(1 - \frac{z^2}{n^2} \right).$$

Γ 関数の定義

$$\frac{d}{dz} \frac{\Gamma'(z)}{\Gamma(z)} = \sum_{n \geq 0} \frac{1}{(z+n)^2}$$

・ Legendre の 2 倍公式

1月21日

(直接) 解析接続

曲線に沿った解析接続とその一意性

ホモトピーの定義

モノドロミー定理

Abel の lemma

Dirichlet 級数の半平面での収束

Dirichlet 級数の収束範囲は実軸上の特異点で境界づけられること

$\sum_{n=1}^{\infty} \frac{a_n}{n^s}$ は、 $\sum_{n=m}^{m'} a_n$ が有界なら $\operatorname{Re} s > 0$ で収束

(強い意味で) 乗法的な関数と Euler 積展開

Riemann ζ 関数の $\operatorname{Re} s > 0$ への解析接続

1月28日

$s \rightarrow 1+$ の時, $\sum_p p^{-s} \sim \log \frac{1}{s-1}$

mod m の指標とその直交関係

Dirichlet の L 関数 $L(s, \chi)$

$\chi \neq 1$ の時, $L(s, \chi)$ は, $\operatorname{Re} s > 0$ で正則

L 関数の積 $\zeta_m(s)$ は $s = 1$ を 1 位の極として持つ.

素数の部分集合の解析的密度

Dirichlet の算術級数定理

Dirichlet の算術級数定理関連の部分は, 試験範囲ですが, この部分からは基礎的なことしか出題しません.